

USNET

2022
SPRING

No.
64



USNET FEATURE

多様性を受け入れるまち
～インクルーシブなまちづくり～



USNET FEATURE



CONTENTS USNET アスネット 2022 SPRING No.64

- 3 USNET FEATURE
多様性を受け入れるまち
～インクルーシブなまちづくり～
- 8 WORKS フジテックの納入事例 [HOTEL THE MITSUI KYOTO]
- 10 PICK UP 誰もが使いやすいエレベータを目指して
- 12 ニューノーマルな働き方
サントリー食品インターナショナル [社長のごり自販機]
- 13 仕事に効く！ 私のおすすめBOOK & MOVIE
[フジテック・インド編]
- 14 ご当地の名品名所 [沖縄県]
- 16 エレベータ エスカレータ探訪 [ホテル コレクティブ]

多様性を受け入れるまち ～インクルーシブなまちづくり～

先行き不透明な VUCA の時代*。

人々の多様性を尊重し、従来とは異なる視点や価値観を受け入れることで、社会に新たな価値を生み出し、変革をもたらそうとする動きが活発になってきました。日本でも、障害者差別解消法（2016）や、ユニバーサルデザイン2020 行動計画の策定（2017）、さらにはSDGsの浸透などによって、今まで以上に多様性が求められるように。

これらを背景として近年大きな注目を集めているのが、誰も取り残さない包括的な社会を目指す「インクルーシブ」という考え方です。

今号ではこの考え方を活かしたまちづくりの事例やインクルーシブなまちの実現に必要な条件を紹介。これからの包括的なまちづくりについて考えていきます。



FROM FUJITEC

「USNET」とは

「USNET」（アスネット）は、お客さまとフジテックがUS（私たち）となって結ばれ、明日のより美しい都市機能を、共に目指していくためのコミュニケーション誌です。



カバーは、都市に暮らす人々の様子や季節の移り変わりを豊かな色彩のイラストで表現。芽吹き春、都市の憩いの場でそれぞれの時間を過ごす人々には、これから新しい発見や出会いが待っていることでしょう。

COVER
Illustration:
Takashi Kawakami

バックナンバーも
読んでみてね！



フジテック「安全・安心」の
シンボル「テッキー」



* VUCA の時代：先行きが不透明で、未来の予測が困難な時代のこと。
VUCA は「Volatility（変動性）」「Uncertainty（不確実性）」「Complexity（複雑性）」「Ambiguity（曖昧性）」の頭文字を並べたもの。

誰一人取り残さないまちづくり



国立明石工業高等専門学校
建築学科教授

大塚 毅彦氏

英国王立芸術大学 ヘレン・ハムリン・センター・フォー・デザイン、ノースカロライナ州立大学 センター・フォー・ユニバーサルデザインでインクルーシブデザイン、ユニバーサルデザインを研究。ユニバーサルデザイン、福祉のまちづくり、生活環境計画、都市計画などの学問を通じて地域住民や団体、学生と共にインクルーシブな社会づくりに向けたさまざまなプロジェクトや啓発を行う。

お互いの違いを認め、関わり合えるまち

「インクルーシブなまち」とは、誰もが人としての尊厳を持ち、一人ひとりが個性を發揮しながら、自分のやりたいことを当たり前に行えるまちのこと。日本では、渋谷区が2016年から進める「ちがいをちからに変える街。渋谷区」のビジョンを掲げたまちづくりや、兵庫県明石市での、インクルーシブなまちづくりへの条例制定に向けた取り組みなど、インクルーシブなまちの実現に向けた動きが全国に拡大しています。このようなまちの実現に必要なのは、いわゆるバリアフリー設備のような、ハード面の充実だけではありません。人々の考え方や感じ方などのソフト面も同時に改善していくことが大切です。そのためには、子ども

の頃からさまざまな人と触れ合い、一緒にいることで、お互いの違いを受容し、自然に関わり合える場を作る「インクルーシブ教育」への取り組みなども重要になるでしょう。また自分自身が主体となって、まちの中での困り事や、どのような場所が必要かを明らかにし、その解決に向けて行動することも必要です。一見すると先進的な取り組みのように思える「インクルーシブなまちづくり」ですが、日本には「和」という言葉があり、他人を思いやり助け合うインクルーシブな精神が古くから存在しています。それらを掘り起こし、現代に合わせて見つめ直すことができれば、インクルーシブなまちの実現は決して難しいことではありません。

「インクルーシブなまち」とはどんなまちなのか。
またその実現にはどんなアプローチが必要なのかをひもときます。

より広い対象に向けたデザイン

「インクルーシブデザイン」は、これまで除外されてきたユーザー層を包含し、誰もが利用しやすいものを目指す考え方です。高齢者や子ども、ジェンダーや肌の色の違いなど、多様な特性を持つ人がデザインプロセスに加わることで、これまでない視点や気づきが得られることから、社会全体のイノベーションや社会システムの改変につながることを期待されています。

似た意味を持つ言葉に「ユニバーサルデザイン」があります。最終的な目標は同じですが、その違いはアプローチにあります。インクルーシブデザインは個人や特定の課題を起点とし、問題解決へとつなげていきます。

▶ユニバーサルデザインとインクルーシブデザインの違い

	ユニバーサルデザイン	インクルーシブデザイン
対象	すべての人々	排除されつつある個人やグループ（高齢者、外国人、ジェンダー、肌の色など多様な特性を持つ人）
多く用いられる場所	特に公共建物などのモノ	プロダクト・サービス・ウェブなど
アプローチ	「ユニバーサルデザインの7つの原則」*に則った評価を通して、より多くの人が使えものにする	排除されつつある個人のニーズや価値観を深く理解する課題解決を通して、使いたい、欲しいと思わせるものを作る
発祥	アメリカ（1985年～）	イギリス（1991年～）

*ユニバーサルデザインの7つの原則：ユニバーサルデザインを実現・評価する際に用いられる原則。原則では、①誰にでも公平に利用できること②使う上で自由度が高いこと③使い方が簡単ですぐ分かること④必要な情報がすぐに理解できること⑤うっかりミスや危険につながらないデザインであること⑥無理な姿勢を取ることなく、少ない力でも楽に使用できること⑦アクセスしやすいスペースと大きさを確保すること——が定められている。

インクルーシブなまちづくりの効果

POINT 1

新しい気づきや理解を生む



外国人や高齢者、ジェンダー、子どもなど、多様な人と対話することで、さまざまな特性や考え方に対する新しい気づきや理解が深まる。これによって「お互いさま」の精神や、相互に尊重し合う気持ちが生まれ、さまざまな人や特性への想像力が磨かれる。

POINT 2

誰もが利用したいと思うものを作れる



さまざまな特性や考え方を持つ人を理解し、彼らの抱える不自由に配慮したり、その解決策と一緒に考えたりすることは、誰もが利用したくなるものの実現につながる。そしてこれらの積み重ねが、全ての人が利用しやすいまちづくりへの一歩に。

POINT 3

持続可能なまちの実現



まちづくりにインクルーシブデザインを取り入れることは、地域のブランドや愛着の向上にもつながり、そうしてできたまちの雰囲気はシティプロモーションになる。これによって多様な人材が集まり、新たなイノベーションや持続可能なまちのサイクルが生まれる。

PICK UP

こんなところにも！
身近なインクルーシブデザイン

NIKE ゴー フライーズ

手を使うことなく着脱可能な形状のシューズ。ヒール全体が開き、足を滑り込ませて履くことができる。障がいのある人はもちろん、両手が荷物でふさがった人など、幅広い層のニーズやライフスタイルに対応。



花王 アタック ZERO

片手の軽い力で洗剤を計量できる容器は、握力の弱くなったお年寄りや子どもでも簡単に使い、視力の弱い人や洗濯に慣れていない人でも直感的に計量できるなど、さまざまな生活者にとっての「使いやすい」を実現。



広がるインクルーシブなまちづくり

インクルーシブなまちづくり。その具体的な事例をご紹介します。

日本初のインクルーシブな遊具広場

CASE 1 世田谷区・都立砧公園

みんなのひろば



広場には子どもたちが特性の違いに関係なく一緒に遊べる遊具が並ぶ

東京都世田谷区の都立砧公園には、都立公園初の誰もが楽しめる遊具広場「みんなのひろば」があります。この広場は誰もが当たり前利用でき、楽しめる遊び場を作る、というコンセプトで設計されました。整備のきっかけは、東京都議会でインクルーシブ公園の整備に関する答弁がなされたこと。そして2018年から、障がいのある子どもの関係者や支援団体、ユニバーサルデザインの有識者などの意見を踏まえ、利用者にさまざまな選択肢を

与えられる遊具や施設の設計が進められました。広場は2020年3月にオープンし、3～6歳の幼児を中心に、多くの子どもたちが遊ぶ人気スポットに。

利用者からは「遊ぶ際に付き添いが必要な子どもでも、この広場では少し離れて遊ばせられる」という好意的な声もあり、インクルーシブ公園の先進事例として日本全国から自治体などの視察が集まるなど、大きな注目を集めています。

誰もが訪れやすい日本橋を

CASE 2 三井不動産

日本橋エリア



江戸時代から共助の精神が根付く日本橋で、インクルーシブな取り組みを推進中

江戸時代から経済・文化の中心地だった日本橋。多様なコミュニティが構築され、共助の精神でまちづくりが行われてきたこの街を舞台に、三井不動産グループでは、官・民・地域一体となって持続可能なまちづくりを推進しています。近年は、日本橋で憩う人も街の主役であると捉え、多様な人々を受け入れ、皆が楽しめるインクルーシブなまちづくりにも着手。最先端のテクノロジーを活用した高精度音声ナビゲーション・システム

「インクルーシブ・ナビ」や、JRの駅を中心に展開している「ベビカル」と提携したベビーカーレンタルサービス、さらには重度の障がいなどで外出が困難な人が、分身ロボット「OriHime (オリヒメ)」などを自分の分身として遠隔操作し、利用者とコミュニケーションを取りながらサービスを提供するカフェ「分身ロボットカフェ DAWN ver. β」など、日本橋エリア全体にその取り組みの輪を広げています。

選択肢がある遊具・施設

POINT 1

大型ブランコ



数種類のブランコがあり、体を支える力が弱い子どもでも、背もたれや安全バーの付いたイス型や、寝転んで乗れる皿型で揺れを楽しめる。

POINT 2

みんなで乗れる回転遊具



乗り場全体が背もたれの形になっていて乗りやすく、回したり回してもらったりすることで、みんなで楽しめる。

POINT 3

自分に合った場所を選べるベンチ

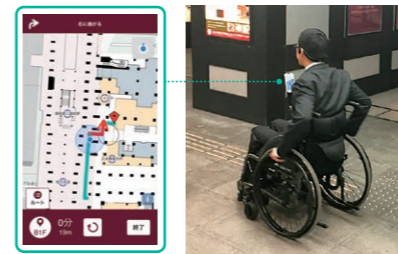


バリアフリー対応のベンチやテーブル、子どもを見守るときに腰掛けるヒップレストなど、保護者もゆっくり滞在できる。

テクノロジーを活用したサービス

POINT 1

インクルーシブ・ナビ



高精度音声ナビゲーション・システム「インクルーシブ・ナビ」は、車いす利用者にエレベーターでのルート案内するなど、幅広い特性や状況、国籍に合わせたナビゲーション展開が可能。

POINT 2

ベビーカーレンタルサービス



ベビーカーのレンタルサービスを開始。ベビーカーは事前予約制で、貸し出した施設以外にも持ち出せるため、子どもと一緒に日本橋の街歩きや買い物を楽しめる。

POINT 3

分身ロボットカフェ



「分身ロボットカフェ DAWN ver. β」は、重度の障がいのある方や外出が困難な方の雇用の場となり、人との出会いと発見の場にもなる。

WORKS

フジテックの納入事例

時代と共に変わり続ける街の風景。フジテックの商品はニーズや場所に合わせたさまざまな姿で、人々の快適な移動に貢献しています。

そのほかの納入実績は
フジテックのコーポレートサイトを
ご覧ください。



HOTEL THE MITSUI KYOTO

[京都・二条]

歴史ある地の記憶を、現代に受け継ぐホテル 日本の美しさを大切に空間演出

京都御所の守護として築城された二条城。その至近の地に立つのが「HOTEL THE MITSUI KYOTO」です。敷地は17世紀末から続いた三井総領家の邸宅跡地で、歴史ある門や景石、灯籠など多くの遺構が“時の記憶”としてホテル内に受け継がれています。ここには9台のフジテックのエレベータが納入されています。乗場ドアやかご内を天然木で覆い高級感を演出。さらに、かご内にはホテル全館で見ることのできる和紙風の行灯照明を設置し、館内と統一感を持たせた趣のある光で落ち着いた雰囲気醸し出しています。

OUTLINE

施主：三井不動産株式会社
設計：清水建設株式会社
施工：清水建設株式会社
竣工：2020年



SPEC

設置台数：エレベータ9台

エレベータ意匠

乗場枠：古美色塗装（ダークブロンズ）
乗場ドア：3Mダイノックシート
かご側壁：サンフット貼り（ウォールナット）+天然木（かすり）
かごドア、袖壁：3Mダイノックシート
天井：二重天井/3Mダイノックシート
床：大理石
その他：エッチングガラス背面鏡、天然木手摺り

誰もが使いやすいエレベータを目指して

フジテックは、誰一人取り残さない、誰もが使いやすいエレベータの提供を目指しています。最新技術の導入にとどまらず、関係各所との協力体制の構築や基礎研究、独自の課題発見を通して、安全に、安心してご利用いただけるエレベータを追求しています。

ユニバーサルデザインについて詳しくはこちらから



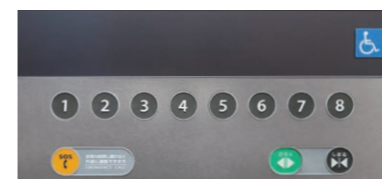
ユニバーサルデザインの導入で、人にやさしいエレベータを



「エクシオール」のユニバーサルデザイン フジテックの標準型エレベータ「エクシオール」では、使いやすさを追求したデザインと機能を搭載しています。

【車いす利用者への配慮】

車いす操作盤



車いすの方に操作しやすい高さに設置。ボタンを押すと、通常よりもドアを開く時間が長くなり、焦らず乗り降りできる。

背面鏡と2色床

車いすがエレベータ内で回転することなく乗降できるよう、後方確認のための背面鏡と、バックで降車する際の目印として2色の床を設置。

【視覚への配慮】

UDフォントの使用

従来の書体では、似た形の数字が誤読されてしまうことも。UDフォントの採用により、弱視者であっても容易に識別できる表示を実現。



タクトイルボタン

視覚障がい者の中で点字を読める人は約1割。凹凸文字や登録音機能を追加することで、ボタン操作を触覚や聴覚でも認識できる。



誰でも見やすい配色を採用

(カラーユニバーサルデザイン) 液晶表示やボタンの配色には、色覚異常のある方でも見やすいカラーユニバーサルデザインを採用。非常時などの状況やボタンの用途に合わせて配色を変えることで、分かりやすさも向上。



独自の課題発見で、利用者に寄り添う快適さを実現

エレベータ・エスカレータは社会インフラにおいて「縦の移動手段」という重要な役割を担っています。フジテックはエレベータ・エスカレータを通じ、子どもから高齢の方、体が不自由な方など、世界中の全ての人々が、“安全・安心”で快適に生活できる社会の実現を目指しています。エレベータ・エスカレータの使いやすさに関わる設計項目は、バリアフリー新法や都道府県の福祉関連条例を代表とする法規や規格で定められています。これらに倣うことで最低限の使いやすさを確保できる一方、さらなる使いやすさを求める余地も。

当社ではユーザビリティなど、商品の使いやすさの追求を専門とする研究チームを整え、ユーザー調査や大学との共同プロジェクト、福祉機関とも積極的に連携することで、独自の課題発見を行い、新機能開発や設計の改善につなげています。また、特定の利用者を対象とした機能であっても他の利用者の使いやすさを犠牲にしない、文字どおり「みんな」のエレベータの実現を目指しています。



フジテックの研究開発拠点「ビッグウィング」(滋賀県彦根市)では、技術と生産を融合したスピーディーなモノづくりを実践

FUJITEC's Voice

利用者の目線に立った開発を

研究開発の中で、意匠・プロダクトデザインを担当する私が常に心掛けていることは、利用者の目線に立って物事を考えることです。

そのために、デザインに関してはCGよりも現物でスケール感や質感、操作感などを確認することを重視しています。また開発に際しては、機能を追加するだ

けでなく、逆に削る要素がないかを検討したり、他業界で用いている技術や機能にも目を向けることで、新しいアイデアの種にしています。

今後はサステナビリティの視点をエレベータに落とし込み、誰もが使いやすいエレベータを世に広げていくことが私の使命だと考えています。



フジテック株式会社 研究開発本部 UXイノベーション部 白澤 正博

[Vol. 05]

サントリー食品インターナショナル



オフィスの自販機で 職場内コミュニケーションを活性化

リモートワークや時差出勤が増える中で、職場内でのコミュニケーションの機会が減る傾向にあります。その活性化のアイデアとして注目を集めているのが、2021年にサントリー食品インターナショナル株式会社が法人向け新サービスとしてスタートした「社長のおごり自販機」です。「自販機でオフィスをちょっとハッピーに」という思いのもと開発されたこのサービスは、社員2人が社員証を同時に自販機にタッチすると、飲み物が1本

ずつ無料（法人負担）でもらえるというもの。飲み物を手に交わされる上司・部下・同僚とおしゃべりから、新しいアイデアが誕生することも期待されています。

コクヨ株式会社の新オフィスで行われた実証実験では、1カ月で1,000回程度の利用があり、アンケート回答者の97.8%が「コミュニケーションのきっかけになった」と回答。この自販機は首都圏から順次展開し、2022年までに100社への導入を目指しています。

サントリー食品インターナショナル株式会社

【事業】国内・海外の食品事業 【本社所在地】東京都 【従業員数】24,102名（2020年12月31日時点）
【ビジョン】次世代の飲用体験を誰よりも先に創造し、人々のドリンクライフをより自然で、健康で、便利で、豊かなものにする

INDIA

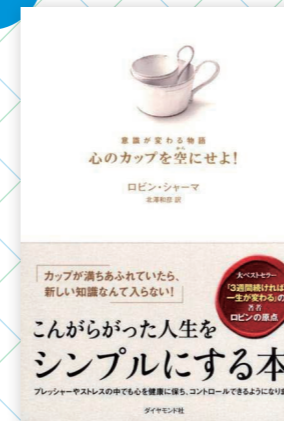
世界で活躍するフジテックパーソンに聞きました

フジテック・インド



フジテック・インド
社長
シャキール・アーメド
Shakir Ahmed

BOOK



意識が変わる物語 心のカップを空にせよ!

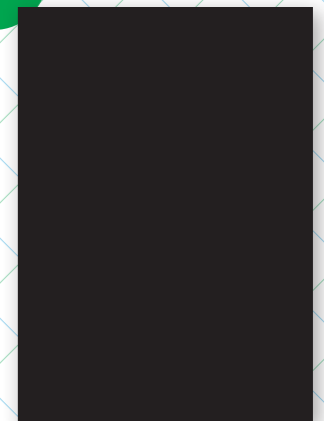
著者/ロビン・シャーマ 訳/北澤和彦
発行/ダイヤモンド社

友人の勧めで読んだこの本は、夢を実現することについての寓話です。シンプルで分かりやすいストーリーですが、いくつかの人生訓を私に与えてくれました。特に印象に残っているのは「自分のカップを空にすることができないと、立ち止まったままで成長できない」という言葉。人生に「変化のためのスペース」を作ってこそ、私たちの心は成長できるのだと教えてくれます。もう一つの人生訓は、ネガティブな思考をポジティブな思考に変換すること。私も失敗をチャンスと捉え、前向きなエネルギーに包まれて生きたいと思えるようになった一冊です。



フジテック・インド
副社長
中近 直樹

MOVIE



ライフ・オブ・パイ ／トラと漂流した227日

監督/アン・リー
出演者/スラージ・シャルマ、
イルファン・カーン、アディル・フセイン 他

一人の少年が凶暴なトラと共に太平洋を漂流する、苦難に満ちたアドベンチャー。しかし少年は後に、「トラがいなければ自分はとうに死んでいた」と語ります。トラに対する恐怖心と緊張感こそが彼を生かした、という逆説的な物語に共感を覚えました。自分の人生においても、順調に進んだことより難題に挑んだ仕事の方が、より大切な経験だったのかもしれないと改めて感じました。

楽しめる映画ですが、それだけでなく、絶望的な状況の中でも必死に活路を見いだそうとする主人公の姿に、心が動かされる作品です。

『ライフ・オブ・パイ/トラと漂流した227日』©2022 20th Century Studios. All Rights Reserved. ディズニープラス「スター」で配信中。
ディズニープラスは、ディズニーがグローバルで展開する定額制公式動画配信サービス。ディズニー、ピクサー、マーベル、スター・ウォーズ、ナショナル ジオグラフィックの原作・話題作に加え、スターブランドとして大人が楽しめるドラマや映画も。ここでしか見られないオリジナル作品も見放題。

仕事に効く！私のおすすめ

BOOK

&

MOVIE

Vol. 05

テーマ

誰かに背中を押してほしいときに
新たな挑戦を前に、



1 沖縄ステーキの花形といえばテンダーロインステーキ。脂身の少ないヒレ肉のことで、アメリカで「テンダーロイン」と呼ばれていたことから沖縄でもその名前で定着した。2 フルーツィーで酸味の利いた「A1ソース」は、テンダーロインと相性抜群のステーキソース。沖縄のステーキ店はもちろん、家庭でも愛用されている。



三線



1 熱帯魚や小魚のすみかにもなるサンゴ。世界で確認された約800種類のサンゴのうち、日本で確認されたのは約400種類。その約80%が沖縄の海に生息するといわれる。(諸説あり) 2 沖縄には大小合わせて160もの島が散在している。その海域は九州と台湾の間の南北約400km、東西約1,000kmに及ぶ広大なもの。



首里城

ご当地の名品名所

連載 Vol. 05

国内外の各地で働くフジテックの社員がえりすぐった、さまざまなご当地情報をご紹介します。今回は「沖縄県」にフォーカスして地域の魅力をお届けします。

今回は……
沖縄県



【ステーキ】



人気は赤身肉、飲み会の締めにも！

沖縄県ではソーキそばなどの伝統的な郷土料理が有名な一方、アメリカ統治時代の名残を感じさせる食文化が根付いています。ステーキはまさにその代表格。沖縄のステーキ店は夜まで営業している店が多く、飲み会の後は“締めのステーキ”という人も珍しくありません。この習慣は食欲旺盛な米兵の影響で、次第に沖縄の人々にも広まっていったとか。スープとサラダ、そして熱々の鉄板

に載ったステーキとガロニ（付け合わせ）のセットを、ナイフとフォークで提供するスタイルが沖縄ステーキの特徴です。使われる肉は主に輸入牛の赤身肉で、比較的脂身の少ない肉質が好まれるのもアメリカンスタイル。沖縄にステーキ店が登場したのは1950年代の初めで、当時のアメリカ色の濃い老舗店から現代風のお洒落なステーキハウスまで、今では数多くの店舗が多彩な味を競っています。

STAFF VOICE
現地スタッフのおすすめ

教えてくれたのは……
フジテック株式会社
沖縄支店
親川 淳

ステーキハウスうっしっし

沖縄支店所員の中で、安くてボリュームがありおいしいと評判です。仕事でいいことがあったときや、「今日は肉が食べたい！」という日はここですね。

〒901-0223 沖縄県豊見城市翁長 869-27
ランチ 11:00 ~ 16:00
ディナー 16:00 ~ 21:30(21:00L.O.)
定休日：火曜 ☎098-850-8229

※営業時間の詳細は、公式Facebookをご確認ください。

【沖縄の海】



透明な美しさとサンゴ礁の恵み

どこまでも広がる青い海と豊かなサンゴ礁。沖縄の海は、海中の微生物やプランクトンが少ないため透明度が高く、コバルトブルーの美しい色やサンゴの生育に適した環境を作り出しています。サンゴの体は石灰質でできており、死んだ後に砕けた石灰質が白砂のビーチとなって、海の青さをいっそう引き立てます。また、サンゴ礁に囲まれた独特の地形は、モズクの養殖など沖縄ならではの海産物の生産

にも役立っています。本島だけでなく、それぞれ個性豊かな離島も沖縄の魅力。ダイビングをはじめアクティビティが豊富な宮古島、静かな入り江の川平湾で知られる石垣島、昔ながらの赤瓦屋根の家並みが続く竹富島、さらに東洋のガラパゴスとも呼ばれる西表島など、たくさん島々が、どの島にも自慢のビーチや海を一望する絶景スポットが豊富で、人々を引き付けています。

STAFF VOICE
現地スタッフのおすすめ

教えてくれたのは……
フジテック株式会社
沖縄支店
我那覇 真

古宇利島

本島北部と古宇利大橋で結ばれた小さな島で絶景が楽しめます。エメラルドグリーンの海を眺めながら橋を渡るドライブはとて面白いですよ！

〒905-040 沖縄県国頭郡今帰仁村古宇利那覇空港から1時間30分ほど
那覇市街地から1時間20分ほど



静けさと高級感で文化をつなぐ

ホテル コレクティブは、国際通りに面した、地下1階、地上13階建て、客室は全260室のフルスペックシティホテルです。チャペルや宴会場、屋外プールやフィットネスジムなどを備え、国際通り唯一の大型シティリゾートホテルとして、多くのお客さまに足を運んでいただいております。ホテル名の「コレクティブ」には、いろいろな国の文化や習慣の集合体という意味があり、例えばロビーには、日本や台湾・ニューヨーク

のテイストのデザインを採用しています。さまざまな国の文化や個性が入り混じるホテルの中で、フジテックのエレベータは、圧迫感のないかご内のデザインや、動作時の群を抜く静かさで、お客さまから「高級感がある」とお褒めの言葉を頂きました。

“安全・安心”を第一に考えたとき、フジテックの震災時の対応の素早さ、技術力の高さも心強く感じています。



ロビーの様子

ホテル コレクティブ

所在地 〒900-0014 沖縄県那覇市松尾2-5-7
電話 098-860-8366 FAX 098-860-8378
アクセス モノレール：「県庁前駅」から徒歩約7分
タクシー：那覇空港より約15分
昇降機設置台数 エレベータ7台
公式サイト <https://hotelcollective.jp/>

